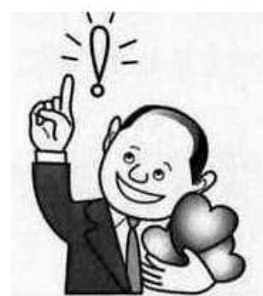




富士見市議会議員 関野かねたろうの 活動報告



平成21年冬号 No.34

ごあいさつ

夢のあるまちづくりを目指して！

寒さも一段と厳しさが増している今日この頃ですが、皆様におかれましてはご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。

アメリカに端を発した金融危機は、日本にも波及し、政治や経済に深刻な影を落としています。今後富士見市においても税収入の減などが予想され、市政運営には一層の創意と工夫が求められます。

厳しいとばかり言っているのではなく、行政改革の歩みを強固に進め、行政の無駄を無くし、知恵と工夫で難局を乗り切っていかなければなりません。

私は執行部と程よい緊張感と距離を保ちながら、市民の皆さんと同じ目線に立つ「市民党」として前向きで建設的な議論をしてみたいです。

政治の大きな役割は、夢の持てるまちづくり、安心して住み続けることのできる社会を創造することにあります。私のスローガンである「心ふれあう安心のまちづくり」実現を目指して、更なる努力を重ねて参りますので、変わらぬご指導ご支援をお願い申し上げます。

12月議会報告：主な議案や質疑について

執行部から提出された議案は6議案と少ないものの18人が一般質問を・・・

12月議会は、遅れて開催された9月議会との間隔がなかったためか、当初提案議案は6議案と大変少ないものの、市政一般質問には正副議長と共産党の1議員を除いた18名が活発な質疑を行い、12月10日に閉会しました。

提出された議案の一つに一般会計補正予算がありました。生活保護費など民生費や給与費などの増額が主なものですが、その中に水谷東2丁目にある第2保育所の耐震補強工事の設計費、350万円が計上されていました。私は幼児のために安全な保育環境は当然必要であるが、快適な保育環境の確保も求められる。そのためにも老朽化した建物がこのままでいいのかという視点から質疑をし、採決前の討論で意見を述べました。

また、市政一般質問では出張所について、ある議員から、財政負担から閉鎖すべきだとの議論がありました。私は、市役所本庁の人員を減らしてでも出張所を存続させ、多機能化し、市役所にわざわざ行かなくても業務ができる出張所とすべきと考えています。これからも市に対し出張所の役割充実・機能強化への発言や行動を続けてまいります。

安心して子育てができる水谷東地域を目指して

問：①荒引工務店前や、水谷東小学校と水谷中学校の間にある歩道付近。

②袋橋通りと県道ふじみ野朝霞線の交差点：志木市にまたがってくる。

③県道ふじみ野朝霞線と、市道 1193 号線との交差点：コンビニエンスストア角などに信号の設置により、登下校や生活道路の安全確保対策を。横断歩道等のペイントが消えかかっている箇所が多くあるが補修を。

答：①幼稚園の移転や志木市でのマンション建設などにより交通量の増大が懸念される。設置に向けた対応策を協議を進める。②すでに設置要望を提出している志木市と連携した要望活動をする。③近くに信号機があり困難。

問：榎町の児童生徒の登下校や柳瀬川駅利用の地域住民に登下校に利用されている市道 1199 号線、水子大排水沿い道路への防犯灯の設置を。市長もかつてはこの道路への防犯灯設置をかつては提案していた、上からの防犯灯が農作物にとって不可能とのことであるならば、足元を照らす照明という方法もあるのでは。

答：設置の必要性は認識している。農作物への影響が懸念されるが、課題を整理し安全対策を行うよう努力する。

問：第二保育所の耐震補強工事が予定されている。必要な工事であるが、水谷東公民館の両方の敷地を合わせると 3000 m²近い有効敷地が出現する。この際統合し、夢のある、意欲あるまちづくりとして地域の拠点づくりを。

答：第二保育所と公民館との一体化を含めた手法を検討したが、公民館の耐用年数が長期間残っており第二保育所を耐震補強することが費用面で効果的である。

水子地域の今後のまちづくりへの取り組みについて

問：水子旧逆線引き地域の市街地区編入への事務作業の現状は

答：県と国との調整に時間を要しており、21 年 1 月の市街化編入は困難である。また、新たに示された道路整備基準やそれに基づく新たな地区計画案への同意を得る必要がある。今後も新たな課題が浮上することも懸念されている。

問：都市型水害への対策としての雨水浸透対策や公共下水道敷設など生活環境整備、とりわけ公共下水道の設置は、多くの市民がまちづくりの進行に寄せる期待でもある。施策の先取りとして計画的に推進を。

答：限られた予算で最大の効果が得られるよう多角的に調査・検討を行い、効率的な整備計画を策定する必要がある。

問：水子地域は、農地も多く、豊かな緑や湧水など自然に恵まれた地域である。反面、狭隘な道路や日中でも暗い箇所、複雑な交差点などがそのまま残されている。登下校の安全確保へ道路整備や防犯灯増設を

答：保護者の要望を把握した上で、対応が可能な箇所については必要な措置を図っていく。

子どもたちの健やかな成長への支援について

問：日本でも毎年 600 人ほどの子どもたちが感染し、死亡や後遺症を残す確立の多いインフルエンザ菌 b 型に対するワクチン、いわゆるヒブワクチンが任意接種開始となるが、乳幼児では 4 回とされる費用が 1 回おおよそ 7~8 千円になり、保護者には大きな負担となる。支援の在り方の検討を。

答：国も予防接種法の適用を視野に入れて検討していると聞いているので、国の動向を見ながら検討していきたい。

問：市内の小児救急病院の実態を考えたとき、いざというときへの不安を抱いている保護者は少なからずいるのでは？医療費の公費負担の範囲が増えても、診てもらえる医療機関がないのでは本末転倒である。志木市民病院との連携を視野に入れて、小児救急医療の不安解消への対策を。

答：東入間医師会を中心とした初期救急医療体制（第一次救急医療体制）から川越市まで含む範囲の、二次、三次救急医療体制と、東入間医師会に加盟する病院・医院の理解で成り立っている。今後も東入間医師会との連携を図りつつ、二市一町共同で対処していきたい。

敬老会の地域実施の実態を把握して再検討を

問：敬老会実施主体の役員の方々は、会場の確保や記念品の準備や配布にとご苦労されている。地域実施についての分析や見直しを行い、その後の地域開催に活かすべきでは？また、地域に予算を給付し丸投げするのではなく、市として本来の地域開催の趣旨に合った敬老会をどう捉えているのか？

答：平成 18 年に見直し、補助金を 1000 円に引き下げた。しかし、対象者数がこの 7 年間で 5,225 人増え補助金も増大している。各町会から会場の確保や不参加者への記念品の配布に大変苦労していると聞いている。一方参加者からは楽しく過ごせたとのお礼の言葉も頂いている。市としては、高齢者の数少ない交流の機会をなくすことのないよう、事業継続を堅持するために、町会長連合会の役員の方々から意見を聞き調整している。

アウトリーチによる情報公開を

問：要請を待つのではなく、相手方がいるところにこちらから出かけるアウトリーチによる情報公開は、市民の意見を直接聞くことになり、協働のまちづくりの原点でもあるのでは？

答：市の施策の企画・立案段階から実施・評価の過程において、市民が参加することは自治の基本であり、そのために、市が持っている情報や、特に予算や政策などの情報を市民と共有することは極めて重要である。そうしたことから、総合計画策定など市政の重要案件については、市民との対話集会や市政懇談会などの開催を検討したい。

***補正予算審議や市政一般質問で明らかになったこと**

- 第二保育所と公民館の耐震補強が相前後して予定されていること
補正予算で第二保育所の耐震補強工事の設計費が計上され、新年度で新たにおおよそ 4,000 万円ほどの工事費がかかることが明らかになりました。幼児たちの安全な保育環境の確保は大切なことですが、快適な保育環境の整備が確保されるのか疑問です。更にその後水谷東公民館の耐震設計・耐震補強工事が予定されていることも明らかになりました。これにかかる費用は規模から言っても保育所の比ではないでしょう。次々に工事費を計上することよりも、この際に両者を統合して一つの施設とし地域の拠点とすることは、効果的な財政運営の視点からも、夢を持ったまちづくりの視点からも効果があると考えます。
- 袋橋通りとバス通り交差点信号機設置は志木市でも要望していること
袋橋通りとバスどおりは斜めに交差し、朝夕には右左折の車で混雑が見られ、事故が多く発生している交差点です。このたびの質問で、志木市でも既に同様の要望をしていることが明らかになりました。今後は志木市と連携をとりながら早期実現に努力してまいります。

お知らせ

- Web site(ホームページ)にも詳しく活動内容を掲載しています。ぜひご覧下さい!
URL は <http://www.k-sekino.com> です。

もしくは でも可能です

- 自宅(セキノ酒店)隣に「市民相談所」を開設しました。
ご要望やご意見、どんなことでもお気軽にご利用ください。
例えば、地域の安心安全に関すること、地域環境整備に関すること何でも気軽にご相談してください。すぐできないものや多額の予算を必要とするものは継続して取り組んでまいります。
- 富士見市議会議員としての所属
会派:21・未来クラブ
常任委員会:総務常任委員会 副委員長
一部事務組合:入間東部消防組合議会
- その他
富士見市商工会理事
水谷東地区社会福祉協議会顧問
水谷東1丁目町会顧問
柳瀬川いかだラリー実行委員会委員他
- ★発行責任者:富士見市市議会議員 関野かねたろう

富士見市水谷東 1-2-10 TEL049-255-0506 Fax049-255-0549